

情報提供日	2018年(平成30年)9月25日
問い合わせ先	明石市都市局都市整備室海岸課(川井)
	078-918-5042(ダイヤル) 内線2762

報道機関各位

平成30年度大蔵海岸海水浴場の利用者数 15万7千人 ～酷暑と台風の影響 昨年より4万8千人減少～

平成30年度は、大蔵海岸海水浴場、林崎・松江海水浴場の2つの海水浴場が開設されました。各海水浴場の概要は以下のとおりです。

＜大蔵海岸海水浴場＞

今年度の利用者数は、酷暑と台風第12号、第20号の影響による8日間の遊泳禁止により、15万人7千人でした。

オープニングセレモニーは地域の方々による和太鼓の演奏で始まり、市長のカウンtdownで海開きとなりました。期間中、あかしの魚つかみタイ！や海の雪まつり、夏休みイロイロ体験コーナーなど様々なイベントやビーチバレーボールの大会などを開催し、家族連れや若者のグループなどの多くの利用者で賑わいました。

来年度もより多くの利用者に来場していただけるように、創意工夫を凝らしたイベントを実施する予定です。

【利用者数の推移】

〔概要〕
開設期間：7月14日(土)～8月28日(日)46日間
開設者：大蔵海岸施設指定管理者
(神戸新聞事業社・兵庫県サッカー協会共同事業体)
利用者数：約157,000人

平成26年度	183,000人
平成27年度	201,000人
平成28年度	213,000人
平成29年度	205,000人
平成30年度	157,000人
前年度比	▲48,000人(▲23.4%)

【期間中の主なイベント】

7
月

- ・ オープニングセレモニー
- ・ 関西大学ビーチバレー男女選手権大会
- ・ 明石・時感動アクアスロン大会
- ・ あかしの魚つかみタイ！

8
月

- ・ 海の雪まつり
- ・ 納涼ミニ縁日
- ・ 夏休みイロイロ体験コーナー



あかしの魚つかみタイ！ - 1 -



夏休みイロイロ体験コーナー

＜林崎・松江海水浴場＞

台風等の影響により、昨年度と比べ利用者数が2千人減少し2万2千人でした。

今年度も安全に海水浴を楽しんでいただくため、遊泳区域に沿ってフロートを設置し、水上バイク等の侵入防止対策を実施しました。また、林崎・松江海岸では、海水浴のほかにバーベキューも楽しめるようになっており、今年度も、海岸利用者へのゴミや炭の持ち帰りなど、マナーアップの啓発に努めました。

今後も開設者や関係機関と協力して安全で安心な海水浴場となるよう、取り組んでまいります。

〔概要〕

開設期間：7月1日(日)～8月31日(金)62日間

開設者：明石松江海水浴場組合

利用者数：約22,000人

【利用者数の推移】

平成26年度	25,000人
平成27年度	27,000人
平成28年度	29,000人
平成29年度	24,000人
平成30年度	22,000人
前年度比▲2,000人(▲8.3%)	